

当社の新型コロナウイルス感染症対策について

東奥日報旅行センター

当社ではツアーの実施にあたり、「旅行業における新型コロナウイルス対応ガイドライン」に沿って以下の取り組みを実施いたします。

<具体的な取り組み>

- 各ツアーはバス1台につき25名様限定とし、バス乗車中のお客様間の距離を確保いたします。
- 添乗員・バス乗務員は検温と業務中のマスク着用、手指の消毒、日常の体調管理を徹底します。
- 換気システムのあるバスを利用し、車内換気を十分に配慮します。車内に消毒液等を設置します。

また、バスでの移動中は休憩時間を多めに取り、停車中に換気をいたします。

- 見学施設、食事施設などツアー中に立ち寄る施設は、感染防止対策状況を十分に確認の上選定します。
- 食事会場ではグループ毎のお座席間隔を十分に確保します。
- 航空機、新幹線、船舶など公共交通機関を利用する際は、その機関の感染防止ルールに従います。

<ツアーに参加されるお客様へのお願い>

- ツアー出発前に検温をします。37.5度以上の熱がある、咳が出るなどの症状がある場合は参加の自粛を要請させていただきます。また、出発当日の検温で体調不良のため不参加となった場合でも取消料の対象とさせていただきます。
- ツアー参加中はマスクの着用、定期的な手洗い・手指の消毒や咳エチケットの励行にご協力をお願いいたします。
- 検温などの感染防止対策のため、観光施設や宿泊施設等へ入場するまでの時間が今まで以上にかかる場合がありますが、ご協力をお願いします。

<宿泊施設でのコロナウイルス感染防止対策について>

- 館内施設、設備、客室、備品等の消毒を徹底いたします。
- 施設および客室の換気を徹底いたします。
- 館内でお客様同士や従業員との間の距離を保てるように配慮いたします。チェックイン（チェックアウト）時やエレベーターにお乗りいただく際など、密集を避けるためにお待ちいただく場合がありますが、ご協力をお願いします。
- 客室での従業員との接触を減らすため、到着前にあらかじめ布団を敷かせていただく場合があります。また客室に従業員が出向いての館内案内やお茶出しなどのサービスも控えさせていただきます。
- 食事会場では着席時に距離が保てるよう配席いたします。
- 大浴場の混雑を避けるために、ご利用人数を調整させていただく場合があります。
- お客様には館内公共スペースでのマスク着用と来館時の検温、館内でのこまめな手指の消毒のご協力をお願いします。
- 各施設の特徴に合わせた対策を取っている場合がありますので、その場合は来館時にご案内いたします。